

名古屋別院の降誕会

5月21日(日)10時より親鸞聖人のお誕生日をお祝いする(降誕会)子どものつどいに、十三日講少年連盟で参拝させて頂きました。今回は、小学生28名 引率10名の参加でした。

別院本堂に入りそこには、別院子ども会・幼稚園・児童養護施設「金城六華園」の子ども達もいて一緒におつとめをし、引き続き人形劇(龍大宗教教育部)を観て、12時頃降誕会の終了となりました。

昼食後(各自お弁当持参)には別院幼稚園のバザーで、子ども達はいろいろ楽しく買い物をしていました。その後、隣にあるコテー上高地へ移動し、超待ちも大苦戦の予

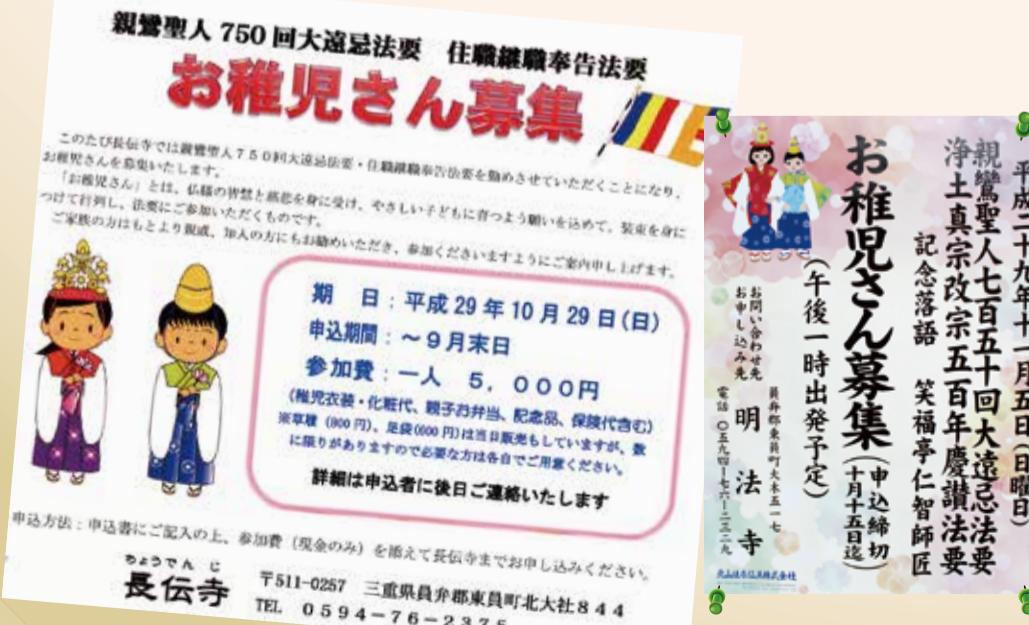
い物をしていました。その後、隣にあるスケート場へ移動し、招待した八華園の子ども達と全員で、ワンポイントレッスンを受けました。初めての子も20分後には驚くほど上達し、スイスイと滑れる様になり、汗だくで楽しんでいました。

十三日講少年連盟担当：徳力雅之（源光寺）



「金城六華園」のみなさんからのお札状

親鸞聖人750回大遠忌法要のご案内



====イオンシネマ東員で上映====

「Life～生きていく～」のご案内

▼ 員弁組同朋の集い企画 ▼

この映画は東日本大震災の津波によって被災されたある家族のいのちの物語です。6年に渡り被災地福島を撮り続けた笠井千晶さん監督の長編ドキュメンタリー映画で、115分もの大作です。笠井さんは浜松市在住で前中京テレビ、元静岡放送勤務の経歴を持ち、過去には「朝鮮半島出身の日本兵」「官僚化する裁判官」などをテーマに、権力や組織に翻弄される人々を撮り続けてきたとのことで、再審になった袴田事件の取材も続けておられます。笠井さんのほか映画に登場する被災されたご家族1名も来場予定で、上映に先立ちトークイベントを行い、生の声を聞かせていただきます。

この上映会は、お一人500円の協力金をいただき、員弁組同朋の集いを兼ねた形で行います。

■日時：10月3日（火）

開場：18:00 トークイベント：18:30 上映：19:00

■会場：イオンシネマ東員（イオンモール東員3F）

※入場にはチケットがいりますので、所属の寺院にお問い合わせください。たくさんのご参加をお待ちします。（主任：明法寺 木村英昭）



ご^{えん}院さん、ちょっと教えて~

寫真

問 ほうおんこう 「報恩講」とは？

答 「報恩講」は、わたしたち真宗門徒にとって、宗祖・親鸞聖人のご遺徳を
しうそ しんらんしょうにん いとく
偲び、そのみ教えにわたしが出遇わせていただく、一年でもっとも大切なご法要です。

浄土真宗は、阿弥陀さまのあらゆる人びとを救うおはたらきによって信心をめぐまれ、このわたしがお念佛を申立て人生を歩み、この世の縁が尽きるとき淨土に生まれて仏となり、迷いの世に還って人びとを教化するという教えです。この真実のみ教えをお示しくださった親鸞聖人に感謝し、阿弥陀さまのお救いをただいま深く味わわせていただくご法要が「報恩講」です。

ぜひ地元やお手次のお寺、京都の西本願寺、名古屋別院などへご家族や有縁の方々とともに参りし、何より各ご家庭でも「報恩講」を勤めさせていただきましょう。そして、親鸞聖人のご遺徳を偲びつつ、阿弥陀さまのおはたらきをよろこび、浄土真宗のみ教えとの出遇いを深め、ともにお念仏の大道を歩ませていただきましょう。

広報部:松原大(光明寺)